

物品の特記仕様

1 共通事項

(1) 費用は全て本体物品の価格に含むこと。

なお、「別紙 物品明細書」には物品本体の物品番号のみ記載していることに注意し、物品本体以外にも付属品や材料が必要になる場合は、それらの調達及び諸費用も見込むこと。

(2) 納入物品を製造する会社は、国際標準化機構（ISO）品質保証規格 9001、環境マネジメント 14001 及び森林認証制度 FSC の認証を取得していること。

(3) 納入物品を製造する会社は、社団法人日本オフィス家具協会に所属し、物品は同協会の「オフィス家具 PL 対応ガイドライン」に準拠していること。

(4) 納入物品を製造する会社は、プライバシーマーク認定を受けていること。

※共通事項（2）～（4）は、特注品の物品に関しては対象外とする。

2 製品特記仕様

(1) R 型グループテーブル

ア 45° の R 型テーブルとし、中央にコンセントを設置すること。

イ 天板はメラミン化粧板 エッジは ABS 樹脂とする

ウ カラーは、天板ホワイトまたは木目 5 色以上、脚はホワイトまたはブラックとする。

エ 天板下に配線ダクトを有すること。

(2) ケーブルガイド

ア (1) R 型テーブルに設置すること。

(3) コンセント

ア (1) R 型テーブルの中央 1 箇所に 2 個設置すること。

イ 4 口コンセントとし、ほこりシャッター付きとすること。

ウ 配線口があり、HDMI ケーブル等を通せること。

エ カラーは、白色または黒色とすること。

(4) 執務チェア

ア 固定ループ型肘、ハンガー付きとすること。

イ 背面は、メッシュで座面は再生布地張りとする。

ウ ガス上下調節の機能があること。

- エ 脚は、強化ナイロン樹脂とし、ナイロン双輪キャスター付とすること。
- オ ロッキングしても後方に影響を与えないよう、座面が前に滑り出すデュアルモーション方式を採用していること。
- カ 背もたれ上部に把手が付いていること。
- キ カラーは張地 7 色以上、本体はホワイト・ブラック 2 色から選べること。

(5) 6 人用 ミーティングテーブル ハイタイプ

- ア 天板はメラミン化粧板とし、内円と外円の 2 トーンカラーとすること。
- イ エッジは ABS 樹脂とすること
- ウ 本体・脚はスチール塗装とすること。
- エ 外円部分の下は空洞とし、椅子が収納できること。
- オ 内円部分は、床まで幕板を設置し、中に配線が収納できるようにすること。
- カ 内円部分の天板に、配線口を 3 カ所設置し、4 口コンセントを設置すること。

(6)、(7) ハイタイプスツール、スツール座面パッド

- ア 座は合板、脚はスチール塗装とすること。
- イ 座面に、パッドを設置すること。
- ウ 背もたれの無いハイスツールタイプとすること。

(8) ラウンジソファ

- ア 布地張りとすること。
- イ 背面・座面ともに内側へ 60° カーブした形状であること。

(9) ラウンジテーブル

- ア 天板はメラミン仕上げ、脚はスチール塗装仕上げとすること。

(10) 収納付きソファ ハイタイプ

- ア ソファの背・座は布地張り、ベースはメラミン化粧板であること
- イ 足元に電源コンセント 2 口+USB1 口を有すること。
- ウ 座面が取り外し可能で座面下に収納を備えていること。
- エ 座下収納の耐荷重は 60kg 以上とする。
- オ カラーは、本体木目 4 色以上、ソファ張地 4 色以上から選べること。

(11) クッション

- ア 布地であること

イ カラーは、カシューブラウンを参考とし、濃い茶色を選択できること。

(12) ソファ席用カフェテーブル

ア 天板は、メラミン化粧板で厚さ 20mm、平エッジ仕様であること。

イ 脚は、アルミダイキャスト+スチール塗装仕上げであること。

ウ 天板のカラーは、天板が木目 5 色以上から選べること。

エ キャスター付き、キャスターにはストッパー機能を有していること。

(13) カフェテーブル用スツール

ア 布地張りであること。

イ キャスターがついていること。

ウ カラーは、布地 6 色以上から選べること。

(14) 中央ビッグテーブル

ア 天板は、木目または石目調メラミン化粧板とすること。

イ エッジは、ABS 樹脂とすること。

ウ 脚は、スチール塗装とすること。

エ 天板下手元コンセント（4 口）を 4 カ所に設置し、配線受け、配線脚を付属し、配線が床まで収まるようにすること。

(15) ビッグテーブルチェア

ア 背面はエラストマー樹脂、座面は布地張りとする。

イ 脚は強化ナイロン樹脂仕上げとし、双輪キャスター付きとする。

ウ 上下・前後・角度を調節可能な可動肘付きであり、以下を満足するものとする
調節範囲：高さ 120mm、前後＝50mm、アーム回転＝内側 20 度・外側 10 度、肘パッド回転＝内側 15 度・外側 15 度

エ ガス上下調節の機能があること。

オ 背もたれのロッキングの角度を 5 カ所で固定できること

カ 体格や好みに合わせて、ロッキングの強弱を 5 段階で簡単に調節可能なこと

キ 座面下のレバー操作により、座面の奥行が調節できること

ク 座面にベンディングシートを採用し、座面にかかる体圧を分散する構造であること

ケ 背面にハンガーを付けること。

(16) ハイテーブル

ア (14) のサイドに連結していること。

(17) ハイテーブル用チェア

ア ベースは、アルミニウムダイキャストまたは、ガラス繊維強化プラスチックとすること。

イ 座面は、布地張りとすること。

ウ 座面下のレバーで高さ調節が可能なこと

エ 脚がスプリング構造になっており、座面が跳ねるように上下すること

(18) ～ (20) 窓際集中席

ア 椅子フレームは、スチール塗装仕上げとし、ソファ及び天板が固定できること。

イ ソファの座面及び背面は布地張りであること。

ウ ソファの座面横に天板を設置し、2口コンセントを設置すること。

(21) プラントボックス

ア 脚は、スチール塗装仕上げとする。

イ 鉢の深さに合わせて棚板の深さを5段階に調整できること。

(22) フェイクグリーン

ア 2品種以上を使用すること。

(23) クッション

ア (11) と同じ

(24) 窓際集中席 テーブル

ア 天板は、メラミン化粧板とすること。

イ 脚は、T字脚とし、アルミダイキャスト+スチール塗装仕上げとすること。

ウ キャスター付きとし、ナイロン双輪前後連動ストッパー付きとすること。

(25) クランプ4口コンセント

ア (24) テーブルの前面に設置できること。

(26) ～ (30) 昇降テーブル、4口コンセント

ア インジケーター付きであること。

イ 天板は、スチール塗装仕上げとすること。

- ウ 本体及び脚支柱はスチール塗装仕上げとすること。
- エ 電動昇降のための定格電圧は 100V とすること。
- オ 天板最大荷重は、60 kg とすること。(等分布荷重)
- カ 天板上部左右に配線口を設け、それぞれ 4 ロコンセントを設置すること。
- キ (26) の前面及びサイドへ目隠し用不織布パネルを設置すること。
- ク ケーブルガイドを設置し、配線を隠すこと。
- ケ 机上面高さ 650～1250mm の範囲で昇降すること。
- コ 昇降動作中に障害物を検知すると自動的に停止し、約 30mm もどる挟み込み防止機能を有していること。

(31) 昇降テーブル用チェア

- ア (15) と同じ。

(32) ～ (37) 打合せブース

- ア 支柱 4 本、天井フレーム 4 本で打合せブースを設置すること。
- イ 天井は設けず、消防用設備が不要な作りとすること。
- ウ 天井フレーム 3 辺には、カーテンレール及びカーテンフックを設置し、カーテンをかけられるようにすること。フレームの耐荷重は、50 kg とすること。
- エ 支柱の下部に床固定金具を設置し、転倒防止の対策を講じること。

(38) ～ (40) ミートラウンジソファ

- ア 座面及び背面は、布地張りとし、脚はスチール塗装仕上げとすること。

(41)、(42) ミートラウンジテーブル

- ア 天板は、メラミン化粧板とすること。
- イ フレームは、φ25.4 スチールパイプ塗装仕上げとすること。

(43) ～ (47) 120° オペレーションテーブル

- ア 天板は、メラミン化粧板、エッジは ABS 樹脂とする。
- イ 脚は、スチール+アルミダイキャスト塗装仕上げとすること。
- ウ 目隠し及び幕板として、天板のフロントにパネルを設置すること。
- エ フロントパネルの下端は床、上端は机上 450 以上とすること。
- オ 天板の上部左右に 4 ロコンセントを設置すること。
- カ 天板から床までケーブル収納のため、ケーブルガイドを設置すること。

(48) オペレーションテーブルチェア

ア (15) と同じ

(49) ベンチ付きテーブル

- ア 天板、座面がメラミン化粧板であること。
- イ 座面と天板がフレームスチールにより一体となった構造であること。
- ウ 座面と天板が木目同一色であること。

(50) ～ (52) ビッグテーブル

- ア 天板は、メラミン化粧板とすること。
- イ 天板の中央にセンターカバー及びダクトカバーを設け、ダクトカバーに 4 ロコンセントを 4 カ所設置すること。

(53) ビッグテーブル用チェア

- ア (15) と同じ。

(54) ～ (59) ビッグテーブル

- ア 天板は、メラミン化粧板とすること。
- イ 天板下に配線ダクトを設けること。
- ウ 壁側に (58) キャビネットを設け、キャビネット天板にテーブル天板を固定すること。
- エ キャビネット側には、テーブルの脚はないこと。
- オ 天板の中央にセンターカバー及びダクトカバーを設け、ダクトカバーに 4 ロコンセントを設置すること。

(60) ～ (62) ビッグテーブル下キャビネット

- ア 本体及びベースは、スチール塗装仕上げとすること。
- イ 天板は、メラミン化粧板とすること。
- ウ (54) のテーブル天板と固定すること。

(63) 収納セットテーブル用チェア

- ア 背面は布地、座面は再生布地とする
- イ 脚はアルミミラー仕上げとする
- ウ 上下・角度を調節可能な可動肘付きであり、以下を満足するものとする。
 - 高さ：100mm の範囲内で 8 段階（12.5mm ピッチ）
 - 角度：左右に 15 度ずつ、計 30 度の回転調節
- エ 背もたれのロックングの角度を 5 カ所で固定できること。

- オ 座面下のレバー操作により、座面の奥行が調節できること。
- カ 座面にベンディングシートを採用し、座面にかかる体圧を分散する構造であること。
- キ 着座と同時に座が沈み込みながら後方へスライドするパッシブ・スライド・シート（P. S. S.）機構と、背もたれランバー部が前方にせり出すアクティブ・ランバー・サポート（A. L. S.）機構により、ランバー部が着座位置や姿勢の変化に自動的に追従して調節されること。

(64) 昇降テーブル用チェア

- ア (15) と同じ。